

高等学校 令和4年度（2学年用） 教科 福祉 科目 社会福祉基礎

教科：福祉 科目：社会福祉基礎 単位数：2 単位  
 対象学年組：第2学年 4組～ 組

使用教科書：（社会福祉基礎 実教出版）

教科 福祉 の目標：

【知識及び技能】福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考・判断・表現】福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【主体的に学習に取り組む態度】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 社会福祉基礎 の目標：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
社会福祉の実践において必要な知識について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	社会福祉の展開に関する諸問題を発見し、援助者としての倫理観をふまえて、合理的かつ創造的に解決をする力を身に付けている。	健全で持続的な社会を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準			配当 時数	
			知	思	態		
1 学 期	社会福祉・社会保障制度の意義と役割 【知識・技能】 社会福祉・社会保障制度の意義やその役割について理解する。 【思考・判断・表現】 社会福祉を推進する我が国の行政体制に関して理解し、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会福祉と社会保障制度について理解し、今後の社会福祉の推進について主体的に考察する。 国民生活を支える社会保障制度 【知識・技能】 国民生活を支える社会保障制度の意義やその役割について理解する。 【思考・判断・表現】 各種保険や年金等のあり方について理解し、今後の在り方について考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会福祉と社会保障制度について理解し、今後の社会福祉の推進について主体的に考察する。	指導事項 社会福祉・社会保障制度の意義と役割 ・社会福祉と社会保障制度 ・社会福祉と社会保障制度 ・社会福祉を推進する機関 国民生活を支える社会保障制度 ・日本の社会保険制度の枠組み ・健康保険・国民健康保険 ・高齢者医療制度 ・公的年金制度の体系 ・公的年金の給付 ・雇用保険と労災保険 教材 ・ワークシート 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 社会福祉と社会保障制度について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 社会福祉と社会保障制度に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、社会福祉と社会保障制度の今後の在り方を考察し主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	高齢者福祉 【知識・技能】 高齢者福祉の役割や各種制度との関係について系統的に理解する。 【思考・判断・表現】 我が国における高齢者福祉の体制について理解し、考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 今後の高齢者福祉の在り方について主体的に考察し、今後の課題を自ら発見し解決しようとする。 生活支援のための公的扶助 【知識・技能】 生活支援のための公的扶助について、基本的な知識や制度について理解する。 【思考・判断・表現】 公的扶助の位置づけについて理解し、今後の在り方について考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 公的扶助について理解し、その諸課題を主体的に考察する。	指導事項 高齢者福祉 ・介護保険制度 ・在宅サービス ・認知症ケア ・介護保険施設 ・老人福祉施設 ・地域包括ケア 生活支援のための公的扶助 ・生活保護の種類と基準 ・生活保護の実施運営体制と最近の動向 ・ホームレスの自立支援 教材 ・ワークシート 等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 高齢者福祉と公的扶助について体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 高齢者福祉と公的扶助に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、高齢者福祉と公的扶助の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	

